

平成31年1月29日



担当課	総務企画課
担当者	福島・岩垣
電話	(073) 488-5102
内線	

3類感染症（腸管出血性大腸菌感染症）について

病名	腸管出血性大腸菌感染症（O157）
患者	和歌山市内在住 30歳代 女性
届出年月日	平成31年1月29日
経過	<p>1月21日（月）発熱、腹痛、下痢 1月22日（火）医療機関受診 1月23日（水）血便にて、医療機関に入院 1月29日（火）便検査の結果 O157 ペロ毒素（+）と判明 医療機関主治医より届出</p> <p>現在、医療機関にて入院加療中ですが、症状は快方に向っています。</p>

プライバシーの保護については、十分なお配慮をお願いします。

《参考 本症の発生状況》

平成31年1月29日現在

	和歌山市	和歌山県（市内含む）	備考
平成25年	10名（2名無症状者含む）	26名（11名無症状者含む）	
平成26年	6名（1名無症状者含む）	12名（2名無症状者含む）	
平成27年	3名	8名（1名無症状者含む）	
平成28年	2名	15名（8名無症状者含む）	
平成29年	5名（1名無症状者含む）	10名（2名無症状者含む）	
平成30年	4名（1名無症状者含む）	17名（3名無症状者含む）	
平成31年	1名	2名	本患者含む

腸管出血性大腸菌感染症は、年間を通じて発生する感染症です。食品の取り扱いや衛生管理、手洗いなどの予防に心がけましょう。特に肉の生食は控えましょう。小さい子どもさんや高齢者は、感染した場合発病しやすいので注意が必要です。腹痛・下痢などの症状がみられた場合には、早めに医療機関を受診しましょう。